

日本図書館文化史研究会
2007年度第2回研究例会のご案内

2007年度第2回の研究例会を、下記のように開催します。是非ともご参加ください。
なお、研究例会・運営委員会終了後、会場近辺で懇親会の開催を予定しています。あわせてのご参加を期待します。

記

- 日 時 12月8日(土) 14時～16時
- 場 所 明治大学 アカデミーコモン8階 司書・司書教諭課程室
http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html
- 参加費 無料
- 申込方法 参加ご希望の方は、本研究会事務局まで、郵便、ファックス、または電子メールでお申込ください。
- 申込締切 11月30日(必着) でお申し込みします。

【発表1】

- 発表者

かわむらしゅんたろう
河村俊太郎 (東京大学教育学研究科)

- 発表題名

東京帝国大学図書館の管理運営～文学部心理学研究室を例に～

- 発表要旨

東京帝国大学において図書館は、大学の成立自体の特殊性もあり、独特な管理運営形態をとっていた。そこで本発表では、中央館以外の分館をも含めた当時の東京帝国大学図書館システム全体の管理運営形態について、大学の財政制度および管理運営制度、さらには文学部心理学研究室に残されていた分館運営に関わる史料を手がかりに検討を行う。そして、得られた知見から、大学図書館が東京帝国大学全体の中で得ていた地位、さらには、東京帝国大学図書館をその雛形としていた日本の大学図書館が大学全体の中で得ていた地位、これらがどのようなものであったかについて考察を加える。

【発表2】

- 発表者

いぶき さとる
臆吹 寛 (福井大学留学生センター)

- 発表題名

藩校の蔵書目録の研究—滋賀・福井・石川・富山を対象として—

- 発表要旨

藩校の蔵書目録は、藩校の文庫の実態、並びに、藩校の文庫に於ける分類意識を知り得る貴重な史料であるにも関わらず、今日まであまりその研究が進んでいないようである。本発表では、題目に掲げた4県の藩校を対象として実施した調査結果に基づいて、藩校の蔵書目録の作成目的、作成者、書型、記載事項、収載書籍数、分類法、藩校の学問との関係、奇書珍本、といった観点から、藩校の蔵書目録の総合的な分析を試みたい。